

## **資料3**

### **(構成員向け) 地域連携推進会議の概要**

# 障害者支援施設・共同生活援助とは

- ・ 障害者支援施設、共同生活援助(以下「施設等」といいます)は、障害のある方が生活する場所です。
- ・ 生活のプライバシーを守る必要がある一方で、事業運営が外部に見えづらいという課題があります。



## 障害者支援施設

対象者

常時介護を要する障害の程度が比較的重い方



建物内で日中の活動

生活介護、自立訓練、就労訓練など



入浴・排泄・食事の介助など



大規模（原則定員30人以上）

課題

外部の目が入りやすく、事業運営が外部に見えづらい



## 共同生活援助 (グループホーム)

生活にサポートが必要な  
障害の程度が軽い方～重い方



主に住居外で利用者それぞれの活動

仕事、他の障害福祉サービス事業所の利用など

※住居内で日中の支援を行うGHもあります



入浴・排泄・食事の介助など



小規模（原則定員10人以下）

# 地域連携推進会議とは

- 施設等と地域が連携することによって、以下の目的を達成するために、施設が、利用者、利用者ご家族、地域の関係者などで構成した会議を開催したり、会議の構成員が施設等に訪問したりします。

## 地域連携推進会議

### 目的

事業所と地域との連携により…

利用者地域との関係づくり

地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進

サービスの透明性・質の確保

利用者の権利擁護

### 内容

- **施設による会議の開催**
  - 構成員との情報共有・意見交換
- **構成員による施設訪問**
  - 職員や利用者との関係づくり
  - 事業所の環境や事業運営の確認

※ 会議・施設訪問は、それぞれおおむね1年に1回以上開催します。

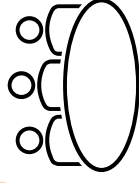
# 構成員の役割

- ・ **会議**にご出席いただき、施設と情報共有や意見交換を行い、施設のことを知っていただくとともに、施設と地域とのつながりづくりをお願いします。
- ・ **施設等に訪問**していただき、施設見学や利用者・職員とのコミュニケーションを通じて、施設等の環境、利用者・職員の様子などをご確認いただき、利用者や職員とのつながりづくりをお願いします。

## 会議

利用者

利用者家族



福祉に知見のある人

地域の関係者

市町村担当者等

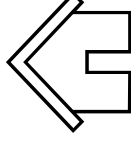
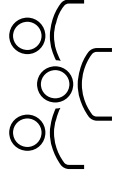
構成員として選定必須

構成員として選定任意

施設と情報共有・意見交換

施設等を知り、施設等と地域をつなげる

## 施設訪問



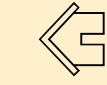
施設等の環境、利用者・職員の様子を確認

利用者・職員とつながる

# 施設訪問時に確認するポイント

- 以下を参考に、施設見学や利用者・職員とのコミュニケーションを行ってください。

## 🔍 施設見学のポイント



### 施設環境

- 居室やリビングにゴミが落ちていませんか
- 設備が壊れていませんか
- 水回りは清潔ですか
- 居住の場として快適ですか



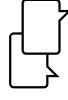
### 利用者

- 服は清潔ですか
- 怯えているような印象はありませんか
- 表情は楽しそうですか



### 職員

- 利用者を尊重した態度で接していますか
- 利用者に対して威圧的な態度や言葉遣いはありませんか



## 🗨️ 利用者・職員との会話（例）



### 利用者

- 居室は過ごしやすいですか？
- 生活には満足していますか？
- 職員や他の利用者との関係はどうですか？
- 外出するときはどんな所に行きますか？
- これからやってみたいことはありますか？



### 職員

- 働きやすい環境ですか？
- 職員への研修はどんなことをやっていますか？
- 地域で取り組んでみたいことはありますか？
- 施設が積極的に取り組んでいることはありますか？
- 支援で困っていることはありますか？